

府立中津支援学校 令和元年度「学校運営協議会」議事録（第3回）

日 時	令和2年1月31日（金） 10:00～12:00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	五石 敬路	大阪市立大学大学院准教授	川田 和子	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	井筒 文彦	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会会長	水迫 英紀	事務長
	岡 博文	新梅田ソライオンズクラブ 前会長	入福濱 光	首席
	米田 秀	中津更生園施設長	宇賀 功二	小学部主事
	小林 信恵	大阪人間科学大学 客員教授	山中 有美子	中学部主事
			清藤 和典	高等部主事
		萩野美穂	教務部長	
傍聴人	なし			
おもな テーマ	(児童生徒とともに作品展の鑑賞を行ったのち、協議) ・令和元年度学校経営計画の評価及び令和2年度学校経営計画について			
協議内容 の概略	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程及びシラバスの整理状況について(教務部) ・自立活動P Tの今年度の取り組みと今後の見通しについて ・狭隘化P Tの設置について ・学校教育自己診断の結果について ・3学部からの報告 ・令和元年度学校経営計画の評価及び令和2年度学校経営計画について ・〔ご承認・ご意見〕令和2年度学校経営計画「めざす学校像」 ・「中期的目標」について及び本校職員の採用・任用に関する意見について 			
提言内容・ 改善方策	<p>意見・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は入所者増によって学校の児童生徒数が増加した。来年度以降はこれ以上の入所者は増えない見通しである。 ・教育課程の更新が各学部で進んでおり自立活動も学院連携のもと充実してきた。 ・令和元年度学校経営計画の評価及び学校教育自己診断結果について <p>①(5-1進路に関する項目保護者の評価が86%-63%に下がる)。小学部の保護者(児童生徒)の回答割合が高い影響が考えられるので、学部ごとの分析も必要。進路については中学部からのMO S検定合格や企業実習等進めているが、保護者と学院の実態を考慮して推進を期待する。</p> <p>②全体的に内部評価は高いが、外部評価が低い。外部からの見え方が違う可能性がある。より細かな説明や、改善できる点の検討は必要。</p> <p>③選択項目も含めて、コメント欄の記述も手掛かりに分析を進めてほしい。</p> <p>④整肢学院職員からの評価を指標の中心にするのではなく、進路開拓・懇談、喫食回数 の増加、NS付添い行事への協力などお互いの連携・協働の機会を増やす方向性はよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校経営計画において検討中の項目は時間の都合もあるので省き、議事について精査していただきたい。学校経営計画については職員等へのアンケート等で意見や学校の実態をふまえて文言等の整理をしてはいかかか。⇒行っています。 ・ホームページの更新は随時行ってほしい。外部講師を招いて実施する研修については外部にも周知してほしい。ホームページに記載する内容(行事予定、説明会等)の検討及び改善も行ってほしい。 			

